

令和3年2月定例会議長開会挨拶

開会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

本日、2月定例会が招集されましたところ、議員をはじめ関係者の皆様方には、御壮健にて御出席をいただき、ここに開会できますことは、まことに御同慶にたえないところであります。

新型コロナウイルス感染症に係る本県独自の緊急対策期間が継続している中、営業時間の短縮や不要不急の外出自粛等に御協力をいただいている事業者や県民の方々、また、医療提供体制への負担が増す中、対応を続けられている医療従事者をはじめとする関係者の方々に改めて感謝を申し上げます。

今期定例会は、総額1兆2千585億円に上る令和3年度一般会計予算をはじめ各種条例の改正など、多数の重要な案件を審議する長期にわたる議会であります。また、今議会中には、震災・原発事故から10年となる日を迎えることとなります。私たちは今後とも、本県の復興・創生を成し遂げるべく、全力で活動していかねばなりません。

議員の皆様方には、会期中格別の御精励をいただき、慎重審議を尽くされ、新型コロナウイルス感染症への確実な対応、複合災害からの復興と本県ならではの地方創生の更なる前進に寄与されますとともに、議事運営につきましても、特段の御協力を賜りますようお願い申し上げます。開会の挨拶といたします。